

30歳 茨城県議会議員 あおやま やまと

青山 大人

公式ホームページ <http://www.aoyamayamato.net/>
公式ブログ <http://aoyamayamato.blog107.fc2.com/>
公式ブログ日々更新中!!ぜひご覧ください!

平成21年第3回定例会報告

茨城県議会平成21年第3回定例会が約1ヶ月間行われました。青山大人は保健福祉委員会、決算特別委員会を担当したほか、6月の議会に続き2回連続で、予算特別委員会に会派を代表して質問に立ちました。まずは、その内容について報告いたします。

土浦市宍塚地区ほか台風18号による被災者への支援策について

【青山の質問趣旨】竜巻の被災者に対して県として見舞金の支給と住宅の建設、修繕など日常生活に必要な応急修理に要する経費の支援も必要と考える。

今回のような国の被災者生活再建支援法の適用条件に当てはまらない局地的な災害に対し、大分県、静岡県のように県独自の被災者生活再建支援制度を創設すべきではないか。

【知事の答弁趣旨】見舞金は支給の方向で考えています。住宅再建支援は16の県で独自の制度を有しているが、県と市町村との経費負担の問題、どの規模の災害について県がみるのかという問題がある。県の財政力も考慮し、今後検討していく必要。

県南県西地域がさらに首都圏の物流拠点となるために

【青山の質問趣旨】トレーラーなどの特殊車両通行



許可が今年4月の組織再編で、取扱窓口が12箇所から6箇所になったため、利用者からは申請窓口が遠くなり不便、申請から許可までの時間が長くなったとの声を聞く。組織再編は行政の効率化、コストの削減と目的としているもの、結果、県民サービスが顕著に低下したものについては、以前の組織に戻すなど柔軟な対応を行うべきではないか。

【知事の答弁趣旨】一部に許可の遅れがあると聞いており、出来るだけ早々に処理したいと考えている。申請者は、一日も早い許可証の交付を望んでいるので、職員の事務分担を見直すなど迅速な事務処理がなされるよう改善に努めていく。

観光立県茨城を確立するために

【青山の質問趣旨】本県は海・山・湖等の観光資源に恵まれているが、日本を代表する観光地として成功しているとは言い、また、観光戦略や宣伝力の不足などが以前から指摘されている。

観光振興のために、知事直轄の観光局を創設し、観光の窓口を一元化し、戦略的な観光行政を推し進めるべきと考える。

【知事の答弁趣旨】観光行政については県庁内各課だけではなく、市町村や各種団体との連携も必要。現在、定期的な情報交換や関係部局との職員の兼務、各種会議への参画等を通じて、観光情報を収集し、地域ごとあるいは季節ごとの観光ルートの設定やインターネットを活用したPR等により、観光客や旅行事業者に対し、より魅力的な形で情報発信・PR等を行っているところである。

各関係部局、機関のさらなる連携について進めていく。



鳥獣等によるレンコン等農産物被害への対応について

【青山の質問趣旨】土浦市では野生鳥獣によるレンコンへの深刻な被害に対して、農業者、関係機関が連携し、被害を軽減するための協議会を設置

し、その対策を協議しているところであるが、県としてはどのような対応をしていくのか。

【担当部長の答弁】本県では、平成20年度には、総額4億7千万円の鳥獣被害が報告されている。

その内訳は、カモで3億8千万円、イノシシで4千万円などである。

「鳥獣被害防止特別措置法」が施行され、市町村では、この法律に基づく被害防止計画を作成すると、必要に応じ国からの支援が受けられることとなっている。

本県では、現在までに、筑西市をはじめとする4つの自治体で被害防止計画が作成されているほか、水戸市、土浦市など7つの市で本年度中に計画が作成される見込みである。

県では鳥獣による被害防止への取り組みが円滑に実施されるよう、市町村が行う被害防止計画の作成、計画に基づいた被害防止への取り組みに対して、引き続き、助言・指導に努めていく。

水郷体育館の改修について

【青山の質問趣旨】土浦市大岩田にある霞ヶ浦総合公園の霞ヶ浦文化体育会館、通称水郷体育館は完成以来既に26年が経過している。以前から改修に関する地元の要望も高く、早急な対応が必要であると考えます。

【担当部長の答弁】今年度は、大規模な改修が必要となっておりました大・小体育室の床の全面張り替え等を実施したいと考えており、補正予算に公園施設緊急修繕事業費として1億4千5百万円を計上した。工事に関しましては、利用者に迷惑をかけないように実施していきたいと思っている。今後の改修については、今年度新たに創設された「公園施設長寿命化計画策定事業費補助」制度を活用し、体育館の健全度調査などを行った上で、改修の緊急性や優先度を踏まえた改修計画を策定し、今後の改修を進めてまいりたい。

いばらき子育て家庭優待制度が拡大されます

11月1日から茨城県、福島県、栃木県、群馬県の4県の子育て家庭優待制度が相互に利用できるようになります。他県の協賛店舗を利用するにはまず、茨城県庁(子ども家庭課)に他県のカードの申請を行って交付を受けてください。

※いばらき子育て家庭優待制度とは、子育て家庭を地域、企業、行政が一体となって応援しようと、平成19年10月21日(第3日曜日「家庭の日」)から始まった制度です。妊娠中の方や18歳未満の子どものいるご家庭が協賛店(協賛店舗では、県から

交付されるポスターやステッカーが掲示されています)において、料金割引やプレゼント等のサービスを受けられます。

※詳細は茨城県庁子ども家庭課・029-301-3261

または、いばらきキッズクラブのHPをご覧ください。



子育て家庭応援連携事業

【参考】各県の実施状況

※平成21年9月末現在

	カードの名称	交付対象	カード更新	協賛店舗数
茨城県	いばらきKids Clubカード	妊娠中の方や18歳未満の子どものいる家庭	子どもが18歳に到達した年度の3月31日にカード返却	4,268
福島県	ファミたんカード	18歳未満の子どものいる家庭	3年	4,327
栃木県	とちぎ笑顔つぎつぎカード	妊娠中の方及び18歳未満の子どものいる家庭	平成23年3月31日まで	2,655
群馬県	ぐーちょきパスポート	妊娠中の方及び18歳未満の子どものいる家庭	平成25年3月31日まで	2,495

新型インフルエンザが流行しています

県内でも患者数は急増しております。まずは、「うがい・手洗い」や「症状がある時はマスク着用などの咳のエチケット」の励行が必要です。また、正しい情報に基づき行動することが重要です。もし、発熱や咳・のどの痛み等の症状がある時は、身近な医療機関に事前に電話連絡してから受診してください。

尚、新型インフルエンザの相談窓口は下記です。

■インフルエンザの相談窓口

月～金 8:30～17:30 各保健所にて受付

(土浦保健所・029-821-5342)

土・日・祝祭日 8:30～17:30 県庁

(029-301-4001)



7月に行われた市内消防団ポンプ操法大会に2番員選手として出場

茨城新聞に青山大人の活動の一部が掲載されました

10月17日、23日の茨城新聞に青山大人の県議会での活動の一部が掲載されました。取り上げられたのは、保健福祉委員会での被災者支援の要請、予算特別委員会での県独自の被災者生活再建支援条例の制定と組織改編によって県民サービスが低下したものについて以前のシステムに戻すべきでは、という2つの質問についてでした。



竜巻にがくぜん、「支援を」

○「惨状を目の当たりにしてがくぜんとしたが、国の支援制度基準に満たないと聞いて、またがくぜんとした」。県内で起きた竜巻被害。保健福祉委員会で中山一生氏(無所属)は被災者への支援を要請。青山大人氏(民主)も住宅改修支援金などを求めた。
今夏、竜巻被害のあった他県では、市が急ぎょ独自の支援条例を設けた例も。執行部側は「地球温暖化の影響か、想定外の災害が起きている。総合的に勘案し、組織的に制度を研究したい」。両氏は「ぜひ実現を」と訴えた。(茨城新聞HPより)

行政改革と住民サービスの両立を

○「行政改革は必要だが、住民サービスを低下させてはまずい」。青山大人氏(民主)は、一定の大きさや重さを超える特殊車両の通行許可の取り扱い窓口が減り、手続きに遅れが出ていると指摘。また台風18号の県内被害で、県独自の支援の必要性に触れ、答弁で慎重な姿勢を示した橋本昌知事に対し、「いずれも知事の考え一つでできることだと思う。新政権も政治主導を打ち出している。知事にも県民の要請が多いものはパッとやってほしい」(茨城新聞HPより)

【青山大人氏(民主)】

特殊車両通行許可の申請窓口が4月の組織再編で県内12カ所から6カ所に減り、許可事務の一部に遅れが生じているが。

【橋本知事】

今回の組織見直しは行財政改革の一環で、今後の状況を見ながら、見直しを図っていきたい。一部に許可の遅れがあると聞いているが、できるだけ早く処理していきたい。(茨城新聞HPより)

青山 大人 あおやま やまと

ご相談など、お気軽にご連絡ください!

1979年土浦市生まれ。現在30歳。荒川沖小、土浦三中(陸上部主将)、土浦一高、慶応義塾大学経済学部卒。国会事務所で代議士秘書として主に政策や広報を担当。06年12月に27歳で県議会議員初当選。当時、全国最年少の都道府県議会議員。08年1月に第21回日米青年政治指導者交流プログラム日本代表団に選抜される。

全国の若手議員の会を組織し国に対して政策提言をしたり、街の活性化のため映画のロケ地を誘致するなど議会以外でも精力的な活動を展開。現在、県議会保健福祉委員会、予算特別委員会に所属。民主党茨城県連常任幹事、広報委員長。土浦検察審査協会土浦支部長、土浦消防団第27分団員(H20・21年操法大会2番員選手)、防災士。

座右の銘

「人事を尽くして天命を待つ」

愛読書

吉川英治「三国志」

土浦から巻き起こせ!
若い力でしがらみ一掃!!

ブログQRコード

青山大人

検索



<http://aoyamayamato.blog107.fc2.com/>

ご意見欄

県政などに関するご意見・ご要望をお気軽にお寄せください

FAX:029-828-7012 Eメール:info@aoyamayamato.net

お名前	ご住所	お電話 () -
-----	-----	-----------